

東北地域食料自給率向上シンポジウム2007 開催要領

1 趣 旨

本シンポジウムは、東北における食料自給率向上の取組を推進するため、18年度の東北地域食料自給率向上協議会の活動の一環として開催します。食料自給率向上の取組において、望ましい食生活の実現に向けた食料消費面の取組と消費者・実需者ニーズに応じた国内農業生産の拡大の取組等を推進していくことが重要です。

食はあらゆる世代の国民に不可欠なものですが、とりわけ子どもたちが豊かな人間性を育み、生きる力を付けていくためには、何よりも「食」が重要です。また、学校給食における地場農産物の利用は、食育又は食農教育に多面的に効果が期待されています。

このような学校給食を通じた食育の取組や地域の農産物を消費する地産地消等の取組を通して、東北における食料自給率向上に向けた取組について考えを深める機会として、シンポジウムを開催します。

2 日 時

平成19年3月27日（火）13時～16時15分

3 会 場

仙台市福祉プラザ ふれあいホール（募集定員250名）
仙台市青葉区五橋2丁目12-2 022-213-6237

4 内 容

（1）基調講演

「子どもの食育における学校給食の役割（仮）」
石田 裕美 氏（女子栄養大学教授）

（2）事例紹介

学校給食への食材供給者を予定

八戸市南郷区学校給食センター	安ヶ平 孝江 氏
福島県喜多方市教育委員会	渡部 裕 氏

（3）パネルディスカッション

パネラー（予定）

学校給食への食材供給者を予定

八戸市南郷区学校給食センター	安ヶ平 孝江 氏
福島県喜多方市教育委員会	渡部 裕 氏
仙台市PTA協議会	佐藤 久仁子 氏

5 主 催

東北地域食料自給率向上協議会（構成員：J A青森中央会、J A岩手中央会、J A宮城中央会、J A秋田中央会、J A山形中央会、J A福島中央会、宮城県農業会議、宮城県農業法人会議、宮城認定農業者組織連絡会、（社）宮城県農業公社、宮城県土地改良事業団体連合会、宮城県農協青年連盟、J Aみやぎ女性組織協議会、日本チェーンストア協会東北支部、（社）日本フードサービス協会 東北ブロック協議会、（社）日本給食サービス協会北日本支部、宮城県食品工業協議会、（財）宮城県学校給食会、（社）宮城県栄養士会、東北製粉協同組合、日本生活協同組合 北海道・東北地連、みやぎ生活協同組合、主婦連合会 仙台支部、宮城県消費者協会、仙台市消費者協会、宮城県地域婦人団体連絡協議会、（社）東北経済連合会、仙台商工会議所、東北農政局）

6 後 援（予定）

仙台市、仙台市教育委員会、NHK仙台放送局、河北新報社、日本農業新聞社、東奥日報社、デーリー東北新聞社、岩手日報社、岩手日日新聞社、秋田魁新報社、山形新聞社、福島民報社、福島民友社

7 主 催

東北地域食料自給率向上協議会（事務局：東北農政局企画調整室）

8 後 援（予定）

仙台市、管内主要地方紙等マスコミ

9 名 称

東北地域食料自給率向上シンポジウム2007

コメンテーター2名 基調報告者、基調講演者